

善通寺市教育委員会

善通寺市立西部小学校

1 実践のテーマ

特産品の生育・収穫・販売の体験による郷土愛の育成

2 目標

- ・校区にある善通寺市の特産品「ダイシモチ麦」の生育・収穫の体験を通して、ダイシモチ麦のよさ、ダイシモチ麦を育てる地域の方の思いを理解する。
- ・児童が描いたオリジナルパッケージダイシモチ麦の実店舗での声かけをすることを通して、商品が実際に流通し人々の生活を支えていることを知り、特産品を誇りに思う気持ちを育てる。

2 内容

- (1) (公財) 善通寺農地管理公社の協力を得て、善通寺市の特産品「ダイシモチ麦」の生育・収穫の体験学習の実施

3年生児童は、11月、ダイシモチ麦の由来などについて、管理公社の方から説明を聞き、ダイシモチ麦に対する理解を深めた後、種まきを実施。1月には、麦踏みを実施し、順調に成長した麦を踏みしめながら、成長の力強さを感じ取っていた。4年に進級した5月の麦刈りでは、鎌を使っての刈り取りにも挑戦。その後はコンバインでの刈り取りと脱穀を見学した。もみになったダイシモチ麦を手にして、収穫の喜びを実感していた。



- (2) (株) まんでがんの協力を得て、オリジナルパッケージの制作と実店舗での声かけ
オリジナルパッケージ制作に向けて、児童はダイシモチ麦に対する思いをイラストで表現した。また、実店舗での声かけに向けて、パンフレットや掲示物を作成することで、ダイシモチ麦のよさを改めて確認していた。10月の声かけ当日には、多くのお客さんに、進んで説明したり声をかけたりする児童の姿が見られた。



3 成果と課題

ダイシモチ麦を核とした地域の方々とのふれあう体験が、郷土を見つめ直すきっかけとなっている。今後も地域のよさを発見し、大切にしようとする思いを醸成する活動を継続していく。